

様式第4号 (第13条関係)

炉・厨房設備・温風暖房機・**ボイラー**
給湯湯沸設備・乾燥設備・簡易サウナ設備
一般サウナ設備・ヒートポンプ冷暖房機
火花を生ずる設備・放電加工機

設置届出書

令和〇年 〇月〇〇日						
置賜広域行政事務組合消防長 あて						
届出者 住所 南陽市三間通〇〇番地 (電話 〇〇-〇〇〇〇)						
氏名 株式会社おきこう 代表取締役 置広 太郎						
防火対象物	所在地	南陽市赤湯〇〇番地			電話 〇〇-〇〇〇〇	
	名称	おきこう温泉	主要用途	公衆浴場 (9 項口)		
設置場所	用途	機械室	床面積	20.0 m ²	消防用設備等又は特殊消防用設備等	消火器 自動火災報知設備 誘導標識
	構造	鉄筋コンクリート造	階層	1 階		
届出設備	設備の種類	ボイラー				
	着工 (予定) 年月日	令和〇年 〇月〇日	竣工 (予定) 年月日	令和〇年 〇月 〇日		
	設備の概要	簡易貫流蒸気ボイラー 型式 〇〇-〇〇〇〇-〇〇 相当蒸発量 500kg/h、熱出力 313kw				
	使用する燃料・熱源・加工液	種類 A 重油	使用量 34L/h			
	安全装置	安全遮断弁、不完全燃焼防止装置				
取扱責任者の職氏名	ボイラー技士 温水 太郎					
工事施工者	住所	東置賜郡高畠町大字高畠〇〇番地 電話 〇〇-〇〇〇〇				
	氏名	株式会社置賜設備工業 代表取締役 置賜 太郎				
※ 受付欄				※ 経過欄		

備考

- この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 階層欄には、屋外に設置する設備にあっては「屋外」と記入すること。
- 設備の種類欄には、鉄鋼溶解炉、暖房用熱風炉、業務用厨房設備等と記入すること。
- 設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。
- ※印の欄は、記入しないこと。
- 当該設備の設計図書を添付すること。

項目	記入要領	
届出する場合	<ul style="list-style-type: none"> 火を使用する設備（容易に移動できない）のうち以下のものを設置する場合。 炉：熱風炉、多量の可燃性ガス・蒸気を発生する炉で据付面積が2㎡以上の炉（個人の住居に設置するもの以外） 厨房設備：厨房室内の設備の入力（熱源に関係なく）合計350kw以上の厨房設備 温風暖房機：入力70kw以上のもの。（風道がない場合は劇場、映画館、演芸場、観覧場、公会堂若しくは集会場、又は、キャバレー、カフェー、ナイトクラブその他これらに類するもの以外は届出不要です。） ボイラー：簡易ボイラー等（ボイラーのうち労働安全衛生法施規則第1条第3項以外のもの。）※労働基準監督署への届出等が不要のもの。 給湯湯沸設備：入力70kw以上のもの。（個人の住居に設置するもの以外） 乾燥設備：個人の住居に設置するもの以外。 簡易サウナ設備：屋外のテント室又はバレル室に設置する放熱設備で、定格出力6キロワット以下のものであり、かつ、薪又は電気を熱源とするもの（個人が設けるものを除く。）。 一般サウナ設備：個人の住居に設置するもの以外（簡易サウナ設備を除く）。 ヒートポンプ冷暖房機：入力70kw以上のもの。 火花をずる設備：火花を生じかつ可燃性蒸気・微粉を放出する設備はすべて 放電加工機：加工液として危険物を用いるものすべて 	
届出設備名称	・ 標題の設置する火を使用する設備名を○で囲んでください。	
年月日	・ 和暦で消防機関へ届ける日を記載してください。	
宛先	・ 置賜広域行政事務組合消防長あてとなります。	
届出者	<ul style="list-style-type: none"> 当該設備を設置しようとする者を記載してください。設備の工事施工業者でなく、設備を所有、管理、占有する者を記載してください。 法人の場合は法人の住所、名称、代表者の職・氏名を記載してください。 	
防火対象物	・ 当該設備を設置しようとする防火対象物の住所、名称、消防法施行令（以下「令」という。）別表第一に基づく主要用途を記載してください。主要用途に続き令別表第一の「項」をカッコ書きで記載してください。	
設置場所	用途	・ 屋内の場合は設備を設置する場所の用途を記載してください。
	床面積	・ 屋内の場合は設備を設置する場所の床面積を記載してください。 ※原則、区画された部分の床面積を記入してください。
	構造	・ 屋内の場合は、設置場所の主要構造部の構造を記載してください。
	階層	・ 屋内の場合は設置場所の階を記載してください。屋外、屋上、地下ピット等に設置する場合はその場所を記載してください。
	消防用設備等	・ 設置場所に設置される消防用設備等の名称をすべて記載してください。 ただし、屋内消火栓、屋外消火栓等の警戒範囲内であっても、設備の設置場所に消防用設備の設置がない場合は記載不要です。
届出設備	設備の種類	・ 標題の火を使用する設備の名称を記載してください。
	着工年月日	・ 当該設備の設置について着工する年月日を記載してください。
	竣工年月日	・ 当該設備の設置が完了し、使用開始する年月日を記載してください。
	設備の概容	・ 設備の詳細な名称（型式等）とその能力を記載してください。
	使用する燃料・熱源・加工液	・ 燃料（油種・ガス・石炭）熱源（電気）及び、消費量 L/h・kg/h・kw/h 等時間当たりの単位で記載してください。
安全装置	・ 設備本体に付帯する安全装置についてその名称を記載してください。	
取扱責任者職氏名	・ 当該設備設置後に取扱い等の管理について責任を持つものの職名と氏名を記載してください。	

記入例

工 事 施 工 者	・ 設備の設置工事を行う事業者の住所、電話番号、名称、社名、責任者名を記載してください。
添 付 書 類	・ 当該設備の設計図書として、以下の書類を添付してください。 ①案内図 ②敷地図 ③平面図 ④立面図 ⑤設備仕様書等 ⑥その他必要な書類 これらの添付をお願いします。 ※すでに消防機関に提出している書類と重複しているものについては省略できます。